

# 九州南九州 議会だより

第2号

平成20年5月20日発行

MINAMIKYUSHU CITY



大漁に笑みがこぼれる地引網(穎娃前原海岸)

一般会計当初予算 201億円	2
平成19年度補正予算	4
一般会計・特別会計予算の審査から	6
いっぽん質問・11人が登壇	10
新市によせる	16

# 市民と行政がともに 連携・協働し 均衡ある まちづくり

3月定例会  
平成20年2月26日～3月25日

第2回定例会は、2月26日に招集され、3月25日までの29日間の会期で開催されました。  
平成19年度の補正予算、平成20年度の当初予算など、議案36件、選挙2件、同意1件を原案どおり可決・同意しました。

農林水産業費	
○農業人材育成事業費 (農業後継者育成確保 奨励金交付など)	○農業人材育成事業費 (農業後継者育成確保 奨励金交付など)
○森林整備地域活動支援 費 (ふれあい農村などの維持管理)	○都市農村交流対策事業 費 (一般経費(畜産業振興 補助など))
○農地・水・環境保全向上 対策事業費 (防霜ファン事業費 防災行政無線設備の点検業務委託料など)	○農地・水・環境保全向上 対策事業費 (防霜ファン事業費 防災行政無線設備の点検業務委託料など)
○森林整備地域活動支援 費 (森林整備地域活動支援 費)	○森林整備地域活動支援 費 (森林整備地域活動支援 費)

## 一般会計歳出（目的別区分）

区分	20年度当初予算額	構成比(%)	対前年度伸率(%)
1 議会費	1億9,206万5千円	0.9	▲30.6
2 総務費	21億7,562万9千円	10.8	▲18.3
3 民生費	54億2,761万3千円	27.0	61.9
4 衛生費	16億2,756万円	8.1	▲37.8
5 農林水産業費	22億7,217万1千円	11.3	▲0.1
6 商工費	1億7,917万2千円	0.9	22.5
7 土木費	20億5,787万8千円	10.2	▲18.3
8 消防費	7億4,629万5千円	3.7	1.2
9 教育費	22億7,453万3千円	11.3	7.4
10 災害復旧費	71万8千円	0.0	▲51.2
11 公債費	29億7,747万6千円	14.8	▲2.2
12 諸支出金	1億7,789万円	0.9	2,634.7
13 予備費	1,500万円	0.1	▲16.7
歳出合計	201億2,400万円	100.0	1.7

※対前年度伸率は、旧3町の平成19年度当初予算総額と比較して算出したものです。

## 平成20年度 当初予算

一般会計	201億2,400万円	
特別会計	国民健康保険事業 老人保健事業 介護保険事業 後期高齢者医療 簡易水道事業 公共下水道事業 農業集落排水事業	60億8,700万円 7億8,500万円 38億5,220万円 5億7,300万円 5億3,800万円 2億1,550万円 6,720万円
企業会計	水道事業(収益の支出) 水道事業(資本的支出)	3億3,910万8千円 1億6,758万3千円
総額	327億4,859万1千円	

南九州市として初めての当初予算が提案されました。議会は、依然として財政状況の厳しい中、新市的一体化、地域間の均衡が図られた予算であるか慎重に審議し、原案どおり可決しました。

- 自治会関係費  
(自治コミュニティ活動奨励金16,800世帯分など)
- 企業誘致推進事業費  
(企業立地促進補助金など)
- 地域バス対策事業費
- 放課後児童対策事業費  
(温泉4施設の管理委託及び修繕料)
- 温泉センター管理費  
(温泉センターライフセンター運営委託料)
- 次世代育成支援対策事業費
- 次世代育成支援対策事業補助費  
(延長保育促進事業補助など)
- 私立等保育所運営費  
(私立等保育所運営費補助など)
- 老人クラブ関係費  
(老人クラブ運営費助成)
- シルバー人材センター関係費  
(シルバー人材センター運営補助)

- 保健センター管理費  
(保健センター3施設の管理委託料など)
- 生活環境衛生費  
(電気式生ごみ処理機購入補助など)
- 不快害虫対策費  
(ヤンバルトサカヤスデ対策)
- 生活環境衛生費  
(電気式生ごみ処理機購入補助など)
- 一般経費(清掃総務費)  
(指宿広域市町村圏及び南薩地区衛生管理組合への負担金)
- 浄化槽設置整備事業費



誘致企業(ヨシカイファクトリー)の起工式

指定管理者  
決まる

団体名 特別非営利活動法人 NPOちらん  
指定管理期間 平成20年4月1日から  
25年3月31日まで



平和公園桜並木南側にある茶樂里

同 意

○固定資産評価員  
・鶴田 康夫 氏  
川辺町 平山



## 保険料納期など規定

### 後期高齢者医療

平成20年4月から高齢者の医療の確保に関する法律が施行されることに伴い、南九州市の後期高齢者医療の取扱い事務や保険料の納期などを定める条例を制定しました。

高齢者の医療費を安定的に支えるため現役世代と高齢の方々が負担する事で、高齢の方々にふさわしい医療を目指す制度です。  
・75歳以上の方、全員が対象です。

(真広域連合資料より)

## 基金の額を減額

### 国保貸付基金

70歳未満の被保険者の入院に係る高額療養費の現物給付化に伴い、貸付申請額が減少したため、基金の額を1,800万円から900万円に減額する条例の改正をしました。

## 給料の減額

### 特別職

厳しい財政状況であるため、平成20年4月から給料月額を市長が10%（83,000円）、副市長が5%（33,000円）、教育長が3%（19,000円）減額する条例の改正をしました。

## 条例の制定・改正

## 年額報酬額

### 川辺の校区公民館長



校区公民館として使用される田代公民館

## 条例の廃止

### 人事案件

### 選舉管理委員

- 井上 洋一  
● 長野 幸男  
● 浮邊 昭英  
● 秋田 政清  
● 知覧町 塩屋  
● 知覧町 御領  
● 川辺町 下山田  
● 石本 健一  
● 難波 光司  
● 大迫 茂子  
● 松尾 壽男  
● 額娃町 別府  
● 額娃町 別府  
● 川辺町 田部田

（任期 4年）

### 補充員

- 南九州市農業後継者育成確保資金貸与条例  
（旧川辺町の農業後継者育成確保資金貸与制度と旧川辺町及び旧知覧町のファームサラリーネット制度を再編し、平成20年4月から新たに南九州市農業後継者育成確保対策要綱を制定するため。）

（任期 4年）

平成19年度

## 補正

# 霜出小学校大規模改造など

## その他の主な補正

一般会計	
総務費	192万6千円 ▲127万6千円
○知覧文化会館管理費(音響設備取替え修繕費) ○広報広聴費(広報紙印刷製本費執行残)	
民生費	▲210万6千円 ▲194万3千円
○放課後児童対策事業費(執行残による委託料の減) ○地域子育て支援センター運営事業費(執行残による委託料の減)	
衛生費	▲286万4千円 ▲328万2千円
○地方改善施設整備事業費(東塙屋地区排水路整備工事の確定に伴う減額) ○浄化槽設置整備事業費(交付申請見込み及び補助基準額改定による減額)	
農林水産業費	▲409万4千円 ▲232万円
○県営土地改良事業費(県営事業費の負担金の減) ○農業金融対策費(制度資金借入実績に伴う減)	
商工費	768万2千円
○商工一般経費(商工振興資金利子補給不足額の補正)	
土木費	▲1,327万5千円
○地域住宅交付金事業費(事業費確定による減額)	
消防費	▲827万4千円
○広域消防組合費(消防組合負担金の執行残)	
諸支出金	▲1億4,128万2千円
○基金費	
特別会計	
国民健康保険事業	2億2,521万2千円
老人保健事業	3億6,923万3千円
介護保険事業	596万7千円
簡易水道事業	1,000万円
公共下水道事業	4,097万9千円



耐震補強される霜出小学校

一般会計補正予算の主なものは、総務費で、県からの派遣職員の給与費負担金など1,033万8千円の増額、川辺文化会館改修費の工事入札残1,331万7千円、市長及び市議選挙費用見

込額など783万9千円をそれぞれ減額、民生費では、介護保険事業特別会計繰出金など633万3千円、星の子保育所駐車場用地購入費など500万円をそれぞれ減額、衛生費では、老人保健事

業特別会計繰出金など3億481万5千円の増額、各種検診委託料1,420万8千円、後期高齢者医療広域連合負担金など513万5千円をそれぞれ減額、農林水産業費では、経営構造対策事業費

（額娃中部地区）の事業費減に伴う補助金1,249万2千円、サンライズがごしま茶産地総合整備事業補助金1,573万2千円をそれぞれ減額、土木費では、市道単独・補助整備事業費5,144

（額娃中部地区）の事業費では、安心安全な学校づくり交付金事業の霜出小学校大規模改修事業8,3万8千円を減額、教育費では、安心安全な学校づくり交付金事業の霜出小学校大規模改修事業8,871万7千円が増額され、補正後の総額を110億7、442万5千円としました。

般会計2,642万5千円増額補正

- 65歳から74歳までの一定の障害のある方も対象となります。
- 一人ひとりが保険料を負担する事になります。
- 新しい保険証は一人一枚です。
- 病院で受けられるサービスは変わりません。

### ○ 南九州市農業後継者育成確保資金貸与条例

（旧川辺町の農業後継者育成確保資金貸与制度と旧川辺町及び旧知覧町のファームサラリーネット制度を再編し、平成20年4月から新たに南九州市農業後継者育成確保対策要綱を制定するため。）

### ○ 知覧町用品調達基金の設置管理処分に関する条例

（旧知覧町で保有し、事務用品の取得及び管理制度を行ってきた「知覧町用品調達基金」を廃止する。）

### ○ 額娃町市民福祉手当支給条例

（平成20年4月から新たに南九州市市民福祉手当支給要綱を制定し支給するため。）

# 一般会計予算の審査から

新市の均衡ある  
発展をめざして

## ◆総務常任委員会◆



嘱託員会の様子

自治会活性化・  
市民一体化の  
取り組み

敷設工事に要する経費で  
ある。この事業により、  
電話交換室は一ヶ所に集  
約される。

頴娃・知覧・川辺の合  
計267自治会の行政嘱  
託員への報酬及び自治コ  
ミュニティ活動奨励金が  
主である。

報酬は、算定方法が旧  
3町で異なり、合併協議  
において22年度までに統  
一することになつており、  
20年度は経過措置として  
19年度の総額を下回らな  
いよう計上されている。  
奨励金は、自治会活動費  
として一世帯当たり1、  
800円を交付する。

3町で異なり、合併協議  
において22年度までに統  
一することになつており、  
20年度は経過措置として  
19年度の総額を下回らな  
いよう計上されている。  
奨励金は、自治会活動費  
として一世帯当たり1、  
800円を交付する。

安心安全な町づ  
くらの取り組み

川辺を走る地域バスの  
運行経費及び市内を循環  
する地域バス導入を検討  
する経費である。

バス対策事業費

三地域住民の一体化を  
醸成するネットワーク機  
器更新、市役所の全施設  
の電話内線化機器導入及  
び出先機関の光ケーブル  
改修工事約7、300万円  
である。

構築事業費

防火水槽2基の新設及  
び4基の補修工事並びに  
頴娃分遺所建設用地造成  
工事の経費である。消防  
水利充足率は、頴娃71・  
8%、知覧62・3%、川  
辺65%である。

防犯関係対策費

9%、知覧62・3%、川  
辺65%である。

住宅対策事業費

一般会計の審査を踏ま  
え、20年度策定する行政  
改革大綱及び集中改革プ  
ランは、抽象的でなく、  
数値化できるものは数値  
で示し、目標年度を設定  
するよう要望する。

一委員会から一  
般会計の審査を踏ま  
え、20年度策定する行政  
改革大綱及び集中改革プ  
ランは、抽象的でなく、  
数値化できるものは数値  
で示し、目標年度を設定  
するよう要望する。

委員長 竹迫 毅



川辺を循環する地域バス

## ◆文教厚生常任委員会◆

### 格差のない教育から福祉まで



市民交流センター建設地

### 福祉の充実

重度心身障害者医療費  
助成事業費

重度心身障害者の医療費  
に要した費用の自己負担  
分を助成する。

扶助費対象者は1級8  
81人、2級528人、  
3級471人である。

資源ごみ収集の取り扱  
いは、それぞれ受け入れ  
先が異なることから、今  
後調整して分別の統一を  
図っていく。

一委員会から一  
般会計の審査を踏ま  
え、20年度策定する行政  
改革大綱及び集中改革プ  
ランは、抽象的でなく、  
数値化できるものは数値  
で示し、目標年度を設定  
するよう要望する。



特認校制度を利用して通学する児童

### 生活環境の整備

埋蔵文化財の発掘調  
査を含め、今後の工程  
はどうなるか。

発掘調査は、5月末  
まで計画している。  
その後、建設工事が  
7月頃から始まる予定  
である。

資源ごみ収集の取り扱  
いは、それぞれ受け入れ  
先が異なることから、今  
後調整して分別の統一を  
図っていく。

一委員会から一  
般会計の審査を踏ま  
え、20年度策定する行政  
改革大綱及び集中改革プ  
ランは、抽象的でなく、  
数値化できるものは数値  
で示し、目標年度を設定  
するよう要望する。

### 施設の整備

市民交流センター建設事業  
費

あらゆる市民が集い、さ  
まざまな活動に取り組み  
郷土愛を育む生涯学習の  
中核施設として、旧川辺  
町公民館跡地に建設する。

資源ごみ収集の取り扱  
いは、それぞれ受け入れ  
先が異なることから、今  
後調整して分別の統一を  
図っていく。

一委員会から一  
般会計の審査を踏ま  
え、20年度策定する行政  
改革大綱及び集中改革プ  
ランは、抽象的でなく、  
数値化できるものは数値  
で示し、目標年度を設定  
するよう要望する。

文化会館管理費  
照明設備

バス通学関係費

委員長 永吉 義輝

# 産業の育成と地域環境の整備を図る

## ◆産業建設常任委員会◆

### 農林水産業の振興



農業委員会費  
委員の報酬が主なものである。  
遊休農地解消対策として農地パトロールの実施、農地情報システムの統合について調査を行う。

### 農業振興費

製茶機械の導入事業や担い手育成総合支援協議会を設置する。

都市農村交流対策事業の川辺ふれあい農園は、104区画中74区画のオーナーが決定している。

### 茶業振興費

茶園面積拡大のため、20ヘクタールの新植・改植事業を進める。また、

国県の補助を受けられたい地区、7ヘクタールの防霜ファンの整備を行う。

### 土木総務費

南九州市クリーン公社が観光道路を中心に植樹帯の除草、法面の草刈りなどを行う。

クリーン公社の充実を図り、将来は市道全体の維持管理を行うよう要望する。

### 住環境の整備

地域活性化住宅は、児童数の少ない小学校において、児童数確保のために民間活力を導入し、住宅を確保するもので、現在川辺に16戸建設している。

一委員会からー  
母貝から稚貝までの生産が確立されたのであれば、民間活力の導入による、実用化に向けた取り組みを望む。



クリーン公社による法面の草刈り

# 特別会計予算の審査から

## 企業会計



健康教室で元気な生活(知覧保健センター)

●老人保健事業  
後期高齢者医療事業へ  
健康教室法の一部改正により、後期高齢者医療制度が始まった。被保険者と75歳以上の被保険者と65歳～74歳までの寝たきりなど一定の障害のある者が対象で、後期高齢者医療保険連合へ納付し事業を実施する。

●介護保険事業  
介護保険事業は、要介護認定者給付費・居宅介護サービスなどと合わせて、地域自立支援事業サービスなどで、歳出総額の93%を占める。



配食サービスで健康確認



石綿管の取替え工事

●公共下水道事業  
一委員会からー  
農業集落排水事業  
知覧で供用開始されおり、利用戸数は1、315戸となっている。



4,000人の汚水を処理できる知覧中央浄化センター

●公共下水道事業  
農業集落排水事業、公共下水道事業とともに加入率の向上に努めるよう要望する。

●水道事業  
知覧の簡易水道事業と川辺の水道事業に係る経費で、給水戸数1万1,131戸、年間総給水量279万395立方メートル、一日平均給水量7,645立方メートルが見込まれている。

●公共下水道事業  
一委員会からー  
農業集落排水事業、公

川辺と頴娃の簡易水道事業に係る経費で、工事請負は、ヲヤシ平地区簡易水道改良事業及び県工事に伴う水道管移設工事などである。

●簡易水道事業  
一審査の中でー  
石綿管の配管状況について説明を求めたところ、頴娃・川辺合わせて5、641メートルであるが、本年度の更新により、20年度末には4、643メートルになる見込みであるとのことであった。

委員長 内匠 秋夫

●公園施設整備事業費  
知覧テニスの森公園の2面分のコート改修工事及び塘之池公園の施設整備事業である。

10分の5以内の補助率が入ってくることなど、税が入ってくることや固定資産有利な事業と考え、条件が整えば、今後必要な小学校区において、展開するよう要望する。

●生活道路環境整備事業費  
河川愛護作業に伴う報償費(平方メートル当たり7円)と、市が管理する河川の寄州除去が主なものである。

10分の5以内の補助率で、集落内の道路舗装及び排水路の整備を行う。

●河川総務費  
河川愛護作業に伴う報償費(平方メートル当たり7円)と、市が管理する河川の寄州除去が主なものである。

10分の5以内の補助率で、集落内の道路舗装及び排水路の整備を行う。

# 市民の声を市政に問う!



## 南九州市づくりの実践・方策を示せ

市長／集中改革プランの中で数値目標を設定する

森田 隆志 議員  
市長／集中改革プランの中で数値目標を設定する

森田 霽出市長は、南九州市の初代市長として、合併して良かったと市民が誇りに思える力強いまちづくりのため、進むべき将来の道筋について具体的な数値目標を設定し、年次計画で市民に示すべきである。

総合振興計画、行財政改革など、どのように具現化していく考えか、その実践方策を示す。

市長 南九州市の本来の姿については、平成20年度に総合計画を作成し、具体的に示す。期間は、平成21年度から29年度までとし、策定作業では、市民会議の設置やアンケートの実施、パブリック



新市の将来を託す

## 注目 いっぽん質問 11人が市政に迫る

**勝目交差点改修の経過は**

市長／事業推進の予算を計上

辺町議会定例会で、国道225号の勝目交差点の改修について質問したが、その後の経過を問う。ま



改修が急がれる勝目交差点

た、通学路として歩道を3メートルに拡幅するよう国道事務所に要請する考え方はないか。

市長 実施測量設計を行

うため、委託料や物件調査費、用地買収費、補償費などを予算計上している。工事は、21年度予定。



深町 幸子 議員

**全国学力検査の結果分析と今後の改善策**

自歩道の拡幅整備については、国道事務所に強く要望をする。

※勝目交差点は、国道225号と市道・永田下村線が交わる交差点です。

教育長／学習指導法改正など進める

自歩道の拡幅整備については、国道事務所に強く要望をする。

※勝目交差点は、国道225号と市道・永田下村線が交わる交差点です。

国学力検査が実施された。結果分析と今後の改善策を問う。

教育長 小学6年生は、3町とも国語A、国語B、算数Aいずれも全国・県平均を上回り、算数Bは県平均を若干上回っている。

中学生は、国語Aは全国・県平均と同レベル

コメント、地域別懇談会など市民の参加を頂きながら作成する。

行政改革については、事務事業の再編整理、統廃合を図るとともに、民間委託などを積極的に進め、さらに効率的な組織機構を構築し、将来にわたり持続可能な健全財政を確立していく。

平成20年度に、行政改革推進委員会を発足させ、行政改革大綱及び集中改革プランを策定し、数値目標も設定していく。

その他の質問

・学校給食の安心安全対策について

コメンツ、地域別懇談会など市民の参加を頂きながら作成する。

行政改革については、事務事業の再編整理、統廃合を図るとともに、民間委託などを積極的に進め、さらに効率的な組織機構を構築し、将来にわたり持続可能な健全財政を確立していく。

平成20年度に、行政改革推進委員会を発足させ、行政改革大綱及び集中改革プランを策定し、数値目標も設定していく。

※パブリックコメント市ホームページ及び窓口などにおいて、総合計画(案)を公表し、広く市民から意見を求める。

## 茶業振興どう取り組む

市長／管理指導の充実を図る

のように推進していくつもりか。

市長 苗木購入の一部助成や防霜対策に万全を期し、管理指導の充実を図る。振興会の一本化を進め、各種茶品評会への出品を積極的に取り組み、消費拡大と銘柄確立を推進していく。

松久保 南九州市は、茶の生産量が全国一となつた。合併前には農林水産大臣賞や産地賞など輝かしい受賞歴もあるが、近年の茶の消費低迷により荒茶価格は下落を続けています。茶業振興対策をどう

市長 正毅 議員

が相次ぎ客の流失に拍車をかけ地元商店街に多大な影響を与えており、所信で商店街の活性化と再生を図る考え方を示しているが、どのような対策を講じるつもりか。

市長 各商工会運営補助金、商工振興資金利子補助金、川辺焼販路対

・集落の再生について

・学校給食の食材の安全性について

その他質問

・事業補助金や川辺仏壇振興費を予算計上した。

川辺二日市、知覧ねぶた祭り、頬娃のごつそい祭りなど実施により特産品販売や地域間交流を行う。



頬娃の茶畠

市長 東 旧知覧町の過疎地域自立促進計画に登載されている路線が消え、新規事業の路線が見られるが事業計画登載の根拠を示せ。  
市長 南九州市の過疎地域自立促進計画（19年度）に登載されな



東 兼喜 議員

## 過疎地域自立促進計画 登載の根拠は

市長／交通量など優先度を考慮



早期整備が必要な塗木・飯野線

東 旧町の過去5ヵ年間の住宅取得補助の実績と、その効果はどうか。

の住宅取得補助金要綱の見直しについて  
市長／合併協の結果を尊重

かつた路線は17路線（うち旧知覧町2）である。今回、新規は3路線・橋梁1橋で、うち知覧支所管内1路線（塗木・飯野線）は、誘致企業による大型車輛の交通量が多く、早期整備が必要なためである。また、見送りの後岳線は用地交渉（1件）が難航し、その解消に向け努めている。

市長／合併協の結果を尊重

川辺町79件で、新たに転入された方、町外に転出せずに町内で家を取得された方など、定住促進が図られた。

東 機能維持が低下している集落に住宅を建築する場合、住宅取得補助金の額を上乗せする考えはないか。

市長 合併協の結果を踏まえ、当分の間、制度を維持したい。

市長 みずほ団地の販売対策について



大型車輛の離合が一部困難な石垣・加世田線

## 主要地方道の整備を図れ 市長／強く県に要望する

菊水 市長／頬娃・川辺は担当者が対応  
防災行政無線の改善策は



菊永 忠行 議員

り、優先して整備すべきと思う。枕崎・知覧線、石垣・加世田線の整備について、県に早急に要請する考えはないか。

市長 主要地方道の整備は、産業や観光面での活性化を図る上で必要不可欠なものである。この区間については、川辺地区

が設置業者に依頼し、保守点検などをされるよう指導している。

頬娃地域・川辺地域は、旧町戸別受信機を配付していることから、市の担当者が出向いて対応している。

田之脇 合併協議会では、現給を保障し、合併後速やかに新市の給与制度との整合性を図るよう調整するとなつてはいるが、ど



田之脇 厚 議員

## 職員給与の格差どう対処

市長／昇給モデルを作成し調整

市長／若者の定住化対策に努める  
**限界集落の対策**

市長 本市の自治会の高齢化率の推移と限界集落対策について問う。



高齢化が進む山間地域

市長 合併時に職員の学歴・勤務年数・職区分を比較して、昇給モデルより給料の高い職員については、据え置き、低い職員については、上限を設けて、調整を行っている。

市長 本市の高齢化率については、平成12年が、30・4%で、平成17年には、32・4%となつて平成27年には39・44人、平成37年には35、525人と減少し、高齢化率は、33・6%から36・8%と予測される。

市長 集落の機能を維持するため、住民の声を聞きながら、若者の定住化対策などに努める。

## 三つの理念をどう予算化 市長／自治コミュニティ奨励金など 予算計上

市長／自治コミュニティ奨励金など  
予算計上

市長／バイオマス普及への取り組みは  
市長／広報・啓発を行う

協働と自立の創造は、できるところは市民、地域自ら取り組んで頂くことで、自治コミュニティ奨励金や地域づくり活動補助などを予算化した。

市長／バイオマスエネルギーについては、地球温暖化対策の一つもあるので、プランの検討を進め、今後も広報・啓發を行っていく。

柚木 施政方針で示した「協調と融和」「協働と自立の創造」「均衡ある発展」の理念は、抽象的だが、その趣旨は職員にどのように理解されたか。

また、具体的には、どのような事業として予算化したか、霜出市政と言える事業を示せ。

市長 三理念の職員への理解は、初登序のあいさつで述べたが、具体的に会議などにおいては説明していない。

協調と融和は、旧町ごとに偏った事業展開にならないよう、全市的に統一した事業で予算化した。



地域の発展は協働の理念から

20年度事業は、合併新進事業などを予算化した。

市長／バイオマス普及への取り組みは  
市長／広報・啓発を行う

市基本計画に基づき予算化しており、新市総合計画の策定も含め事業を進めしていく。

市長 市報に掲載したバイオマスの普及は、どのように取り組む考えか。

市長／バイオマスエネルギーについては、地球温暖化対策の一つもあるので、プランの検討を含め、今後も広報・啓發を行っていく。

市長／バイオマスエネルギーについては、地球温暖化対策の一つもあるので、プランの検討を含め、今後も広報・啓發を行っていく。

菊水 県道のうち主要地方道は、市町村間を結ぶ特に重要な幹線道路である。

り、優先して整備すべきと思う。枕崎・知覧線、石垣・加世田線の整備について、県に早急に要請する考えはないか。

市長 主要地方道の整備は、産業や観光面での活性化を図る上で必要不可欠なものである。この区

間については、川辺地区

が設置業者に依頼し、保守点検などをされるよう指導している。

頬娃地域・川辺地域は、旧町戸別受信機を配付していることから、市の担当者が出向いて対応している。

市長 東 旧知覧町の過疎地域自立促進計画に登載されている路線が消え、新規事業の路線が見られるが事業計画登載の根拠を示せ。

市長 南九州市の過疎地域自立促進計画（19年度）に登載されな

# 新市の学校教育は

教育長／旧3町の「体感のある教育体制の確立を目指す」

行政の方針は。



蔵元慎一議員



授業風景

蔵元 昨今のメディア報道などを垣間見ると、教育現場における様々な問題が発生しているが、教育長がめざす新市の教育

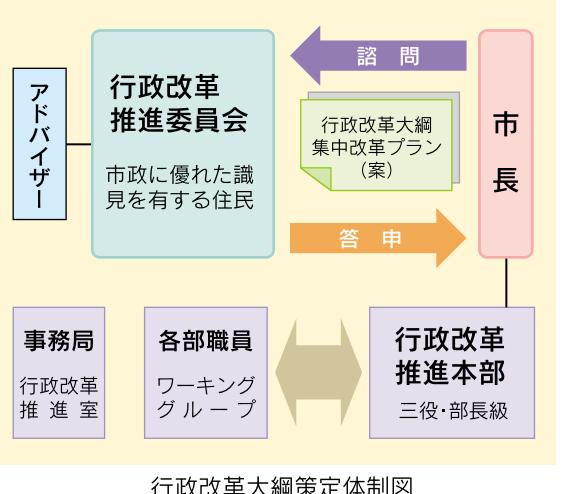
道などを垣間見ると、教育現場における様々な問題が発生しているが、教育長がめざす新市の教育

道などを垣間見ると、教育

市長／10年後に10%削減

蔵元 施政方針の中に職員の適正配置と意識改革、資質向上を図るとあるが、合併による行政機構の統合、IT化の推進によってその適正な数の目標値はどれぐらいか。

市長 行政改革大綱を作成し、事務事業の再編整理をするとともに、定員管理計画を基に、5年後には職員を518人に、10年後には10%削減を目指値としている。



行政改革大綱策定体制図

大園 昨年12月1日をもつて南九州市が誕生して3ヵ月が過ぎた。旧3町の職員が異動し、それぞれの仕事が始まっているが、市民に対する職員の接遇の悪さを指摘する声がある。合併効果を上げるためにも行政マンの意識向上を図ることは重要である。また副市長も2

大園 秀己議員

職員の人材育成をどう進めるか

市長／地域の役に立つ人材を育てる



市民にわかりやすく対応

# 庁舎改築積立基金創設の考えは

市長／公共施設等整備基金の積立増額を検討



竹迫毅議員

竹迫 耐用年数、耐震性などを考慮すると、今後、本庁、支所などの改築が必要になってくると思うが、積立基金を創設する

竹迫 耐用年数、耐震性などを考慮すると、今後、本庁、支所などの改築が必要になってくると思うが、積立の増額を含め、議

会や市民の意見を聞きながら今後の方針性を定めたい。

竹迫 改築に必要な予算はどの位と考えられるか。

市長 建設場所など条件によつて違うが建築物で15億円から20億円、そのほか駐車場などの整備も考えられる。

その他の質問

- ・地域バスの早期取組みについて
- ・南部出張所利用拡大と存続について
- ・議会全員協議会に対する認識について

# 知覧茶のブランド名をどう推進

市長／茶業関係者の声を尊重する



お茶の幼木園



穎娃庁舎



知覧庁舎



川辺庁舎



峯苦勝範議員

峯苦 「知覧茶」のブランド名を穎娃茶・川辺茶にどのように普及し推進する考えか。また、昨年7月の川辺町産業建設常任委員会の所管事務調査

報告で、反当収入が低く、品種が偏り採採時期が遅れ品質が悪いことから新植改植に助成事業の導入とコスト削減や労力の省力化を図る共同経営による規模拡大と意識改革を官民一体となつて取り組むよう要望が出されたが、平成20年度予算にどのよう組み入れたか。

市長 ブランド名の統一は重要と考えるが、それ

ぞれ歴史のもとに銘柄確立のため投資してきた。今後は、茶業関係者の声を尊重しブランド化に努める。また、茶の新植改植に対する一部助成制度や国県補助事業により、茶工場の再編統合や荒茶加工施設・防霜施設・乗用型管理機を導入し、安心安全なお茶作りを関係者一体となつて取り組む。

人になり、行政と住民とのパイプを強くするとのことだったが、現状をどのようにとらえ、町づくりの人材育成を進める考え方。

市長 職員の接遇がよくないという声は聞いている。合併直後ということではない職場ではあるが、言い訳にはならない。地域の目線での新市の町づくりは、職員が日常生活の中で地域のイベント活動などに積極的に参加することや、住民の視点に立った諸施策の企画など、地域住民との交流を深め、地域の役に立つ人材を育てたい。市政の実践部隊は職員であり、その指導もしていく。

その他の質問

- ・お茶・さつまいもなどの産地ブランド化支援について
- ・畜産の経営規模拡大について
- ・商店街の活性化と再生について

蔵元 昨今のメディア報道などを垣間見ると、教育現場における様々な問題が発生しているが、教育長がめざす新市の教育

道などを垣間見ると、教育

# 新市によせる



松山公民館（知覧）  
事務員 野上イク子

## 走り出したからには

南九州市として走りだして5ヵ月余りになります。走り出したからにはゆっくりとでも光へ向かって行かなければ何も始まりません。

ある日「合併して税金が上つとじやなかどかい」と言う声を聞きました。年を重ねるとともに収入は減少していきます。

「払るとは多かどん、貰とは少なか」それは本音です。南九州市となつて負担が多くなるのではと思うのは私だけですか。

また、もうひとつ不

少しよごれた仕事着で出かけ10分余りで用事はすみますが、廃止となると、ちょっとおしゃれして、出かけることになり一時間以上かかってしまいます。何かと忙しい毎日、なくてはならない出張所です。存続してほしいと願うのも私だけではないと思います。

南九州市となり早いもので半年の月日が過ぎようとしています。多くの住民の方が合併した事を肌で感じているのではないか。不安を抱えながらも走り出したからには、合併してよかつた、とみんなが思えるような、そして私は「南九州市から来ました」と胸を張って言えるような市になつてほしいです。

我々商工青年部は、事業主や後継者で構成し、地域のまつりをはじめ多くのボランティアや研修会で自己研鑽を行つて、街の活性化のために活動しています。そして何よりも多くの仲間が出来て、お互いの事業で商いをしています。昔から「わけえたいで」という商売人同士で、持ちつ持たれつ

新市に期待する事は、地元で購入できるものは地元で購入し、「地元購入→売上アップ→納税→歳入アップ→住民サービ

## “議会を傍聴してみませんか”

次の議会は6月上旬開会予定

手続簡単!! 本館2階で住所・  
氏名などを書くだけ

のとてもいい関係です。  
農産物では地産地消と  
いう言葉をよく耳にします。  
それをその地域で消費する  
ことです。地産地消があります。地  
元の産業を地元で消費して  
いただく事です。それ

は市外の大型店にないフ  
ットワークの良さやきめ  
細かなサービスが出来る  
地元商工業が沢山あるか

スの向上」という地元住  
民への循環型のまちづくりを実践することです。  
そのことで南九州市が豊  
かで子供から高齢者の方々  
まで住みやすく住民にや  
さしいまちになります。

我々商工会青年部も微  
力ではありますが、南九  
州市発展のために協力い  
たします。市長・市議会  
議員の皆様のご活躍を期  
待しております。

## 編集後記

3月定例会で南九州市の平成20年度当初予算が議決され、新年度もスタートして1ヵ月余りが経過しました。議会運営についても、3町差異のあつたものを統一しましたが、議員各位とのまどいもあつたよう見受けられました。行政サービスでも統一できず、旧3町差異のあるものもあり、市民の皆さんにもとまどいや、ご不満もあることと思いまが、市民・行政・議会が協力してできるだけ早く、南九州市政の一体化、市民の融和に取り組みたいものです。

(竹迫 賴)

### ▼広報編集委員会

委員長 森田 隆志  
副委員長 峯苦笑範  
委員 竹迫 賴  
菊永 忠行  
田畠浩一郎  
山下つきみ